

# 今回の実証実験の狙い



お互いさまの助け合いにより、誰もが気軽に外出できる、そんな舞鶴市を創りたい

本当に実現可能か？を検証すべく、**加佐・西地域**を舞台に、オムロン社が開発した**専用アプリ**を活用して、**日本初の実証実験**を行います。

## 目指す姿

- 中心部（市街地）は公共交通
- 周辺部は公共交通 & 住民同士の送迎



## 検証項目

「公共交通」と「住民同士の送迎」とを組合わせた新しい交通体系により、

- 住民の方の移動の利便性は向上したか？
- 住民の方の総移動量は増加したか？

## 実施期間

7～9月の3か月間（平日の8：30分～17：00）

## 運営主体

舞鶴市共生型MaaS実証実験運営協議会  
会長：多々見市長 参画：舞鶴市・日本交通・オムロン



地域の交通課題の解決に向け、私たち住民で手を取り合い、  
地域コミュニティで共生する地域を創っていきましょう！

# 4つの実験取組みと利用条件



対象：実証実験用iPhoneアプリ“meemo”をインストール可能な方  
(iPhone未保有の方にはiPhoneを貸出)

アプリを使った  
4つの  
実験的取組み

## ① 住民同士の送迎



利用者

ドライバ

## ② 乗換案内



住民同士の送迎,  
タクシー, バス, 徒歩

## ③ バス現在地



東西循環線・  
大江線に対応

## ④ つながり促進



ありがとうを伝える  
“感謝のしるし”

年齢等の  
詳細条件

**16歳以上**    **70歳以下**

● 未成年者は  
保護者同意

● 免許取得後  
3年経過

● 自立歩行が  
可能

← 特になし →

時間帯

**平日の8:30~17:00**

← 特になし →

# 実際の活用シーン（加佐地域）

## 主要な公共交通がバスの地域

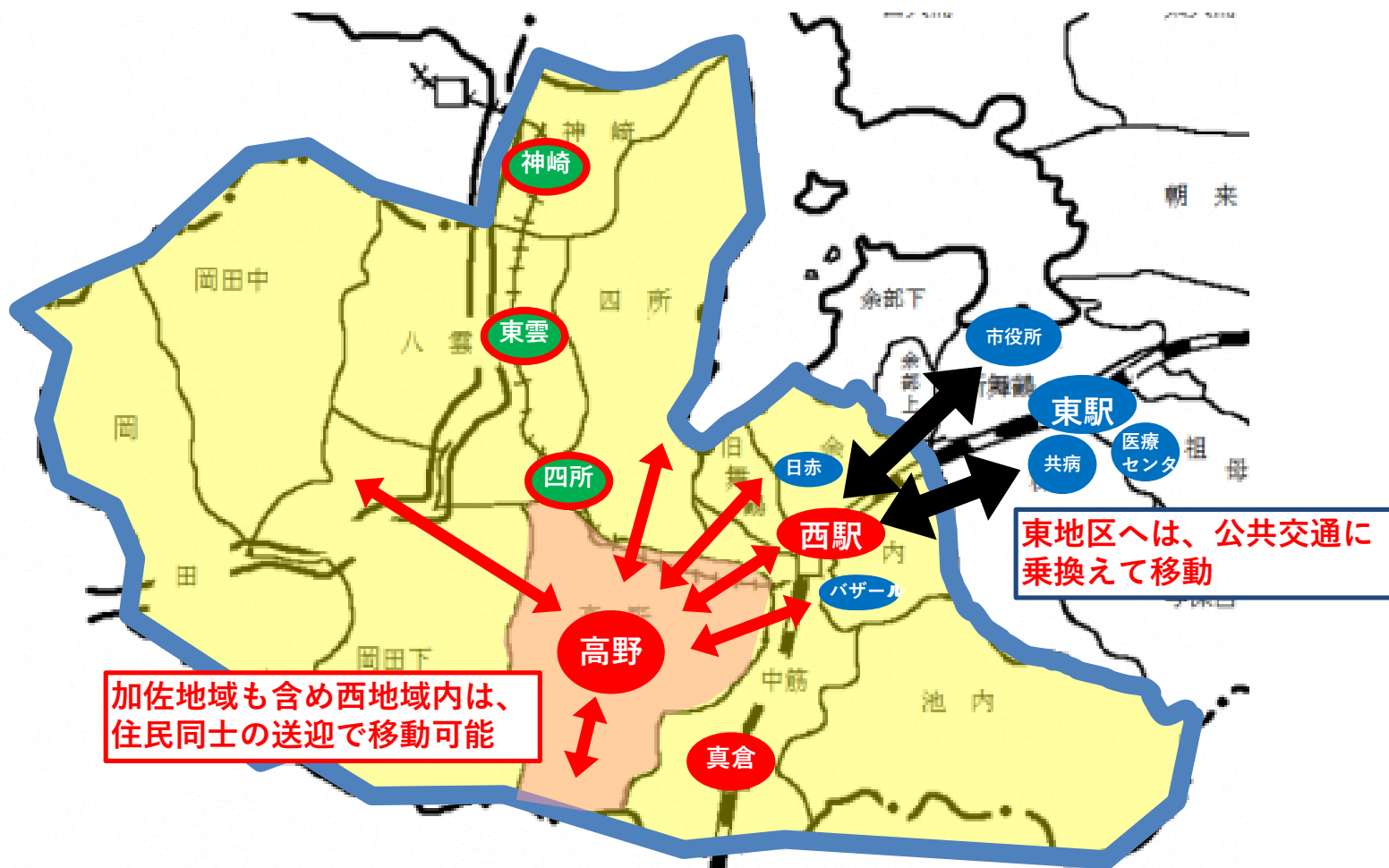
加佐地域は、  
住民同士の送迎で移動



京都交通バス

# 実際の活用シーン（高野地区）

市街地に近いが、主要な公共交通がない地域



# 住民同士の送迎利用方法（利用者編）



- ① アプリを起動し、乗換案内で目的地を入力
- ② 候補経路が複数表示されるので、お好みを選択し、ガイドに沿って出発

買い物に行こうか



iPhone  
アプリで  
目的地を  
入力



乗換案内  
住民同士の送迎,  
タクシー, バス, 徒歩

お好みの  
経路を選択



住民同士の送迎



ドライバを選択

合流  
目的地に  
到着



つながり促進  
ありがとうを伝える  
“感謝のしるし”を渡す

実証実験期間は  
送迎料金 無料

到着！



到着！



バス現在地  
東西循環線・  
大江線に対応

バス到着後  
乗車し  
目的地へ



タクシーへ電話  
利用者アプリ

手配完了後、  
乗車し  
目的地へ

バス・タクシーの乗車料金や  
電話料金は必要です。  
いつもの方法でお支払いください

事務所

お困りの時は  
コールセンターへ  
お電話を



# 住民同士の送迎利用方法（ドライバ編）



- ① ドライバ講習を受け、ドライバ認定を取得
- ② 運転可能なタイミングで「ドライバ専用アプリ」を起動
- ③ 利用者から送迎依頼の通知があれば、承諾し、依頼者と合流・送迎



・書類提出し面談  
・安全講習を受講

ドライバ認定証  
交付

今日は時間もあるし、  
ドライバしてみようか！

ドライバ専用  
アプリをひらく

OK?  
NG?

依頼が来た！  
やってみよう！

依頼を  
受ける/見送るを選択

安全確認オッケー！  
出発だ！



運転前の安全確認  
・アルコール  
・体調・車両確認



つながり促進  
ありがとうを伝える  
“感謝のしるし”をもらう

協議会がドライバさんへ  
走行距離分の燃料代を  
後日お支払い

住民同士の送迎に関心もあるし  
ドライバ登録してみようか！

依頼者の待つ場所へお迎えに



依頼者と合流し、  
目的地へ出発・到着



# 万が一、事故が発生した場合のサポート



送迎中に  
事故！  
どうすれば  
いいの？



事故連絡窓口までお電話ください！  
日本交通がサポートします。



対応手順のご案内



代車の手配



## 自動車保険について

ドライバーご自身の保険で対人・対物被害を補償しきれないときに、**不足分を補うための保険\***を用意しています

\* 対人・対物無制限、同乗者の被害も補償対象

不足なし

個人保険で全額補償可能な場合、個人保険をご利用いただけます

限度額超過

賠償額と個人保険限度額の差額が、meemo保険で補償されます

適用不可

同乗者のケガ等、個人保険が適用されない場合、meemo保険で全額補償されます

損害賠償額

個人保険

損害賠償額

meemo  
保険

個人保険

損害賠償額

meemo  
保険

# meemo実証実験のこれまでの経過

## ◆地元・住民説明会

○令和元年10月～、計52回

自治連合会、自治会役員、住民、民生委員、老人会など

## ◆実証実験開始(当初予定:令和2年4月～)

○令和2年7月～(高野地区) ※加佐地区は利用者の登録が少なく募集を継続

○令和2年8月～(加佐地区)

## ◆実証実験開始前の取り組み

○スマホ教室・アプリ体験会(令和2年6月に計12回)

iPhoneの使い方、アプリの操作方法を習得してもらう

## ◆実証実験開始後のフォロー

○meemo相談会(令和2年7月～週2回)

使い方のわからない登録者に操作方法を説明。模擬送迎に対応



# スマホ教室・アプリ体験会



# meemo実証実験の周知・啓発活動

◆市HP、広報まいづる、メール配信

◆自治会回覧ニュースレターの発行  
対象地域住民に対しての啓発  
7月から、毎月1回発行

◆登録会員向け会報誌の発行  
7月から、月2回発行

◆啓発のぼりの製作  
対象自治会に掲出を依頼

◆中間報告会の開催(8/23)  
上半期の実績などを共有し、意見交換



## 地元高校生がmeemo実証実験に参加

- 私立日星高等学校のボランティア部、SDG s部の生徒がmeemo相談会に参加。
- 生徒らは参加者（高齢者）に対して、スマートフォンの使い方をはじめ、アプリの設定の仕方、「meemo」の利用方法などのサポートを手伝ってくれました。
- 自身のスマホから「meemo」アプリを使い、住民同士の送迎で相談会会場へ来てくれました。

